

大規模テロ災害対処訓練の実施について

東京都は、大規模テロ災害を想定した実動訓練を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

1 訓練概要

訓練名	平成20年度 「大規模テロ災害対処訓練」 (東京都国民保護計画に基づいて実施する国民保護訓練)
目的	放射能爆弾によるテロを想定し、テロ災害発生時における各機関の対応力の向上及び連携強化を図るため訓練を行う。
実施日	平成20年11月7日(金) 午前10時45分～午前11時45分
訓練の特徴	①放射能爆弾(ダーティボム)を想定したわが国で初の実動訓練 ②放射線専門家の指導の下、各機関が連携し汚染状況に応じた救出救助・避難を実施 ③テロ災害現場において、専門部隊が最新機材、特殊車両を活用し対処

2 訓練会場

会場	東京ビッグサイト (江東区有明3-21-1)
----	------------------------

3 参加機関・人員

参加機関 (11機関)	○東京都、江東区 ○警視庁、東京消防庁、自衛隊、海上保安庁、深川消防団、 日本アイソトープ協会 ○東京DMAT、(株)東京ビッグサイト、(株)東京臨海ホールディングスグループ各社
協力機関	日本原子力研究開発機構、住友金属物流(株)
参加人員	約1,000人

4 訓練内容

訓練前提	国外から放射性物質セシウム137が不法に持ち込まれたという情報がもたらされ、捜査機関が捜査中に、東京都近県において連続爆破テロ事案が発生した。この事態を受け国民保護法に基づく緊急対処事態が認定された直後、警戒強化が実施されているイベント会場において事案が発生
主要訓練項目	第1回訓練 武装集団の制圧訓練 ①銃器部隊及びレンジャー部隊投入による武装集団の制圧 第2回訓練 放射能爆弾の対処訓練 ①ロボット、ヘリ、特殊車両を活用した放射線危険区域の設定 ②被害者の救出救助・除染の実施 ③専門医師の支援を受けた医療救護の実施 ④二次汚染防止のため、放射線体表面測定車による確認検査

参 考

東京都がこれまで実施した大規模テロ災害対処訓練は、以下の通りです。

- ① 平成15年12月 1日 凶上：生物テロ（天然痘）
- ② 平成16年11月30日 凶上：化学テロ（サリン）
- ③ 平成17年11月30日 凶上：放射能爆弾テロ
- ④ 平成18年11月10日 凶上：同時多発爆弾テロ 実動：化学テロ（サリン）
- ⑤ 平成19年11月 9日 凶上：放射能爆弾テロ 実動：化学テロ（VXガス）

問い合わせ先 総合防災部国民保護担当 電話 03(5388)2569 総合防災部情報統括担当 電話 03(5388)2565
--